

補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業
(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策) 補助事業

補助事業団体 公益財団法人 J K A

補助事業者名 社会福祉法人庄内福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

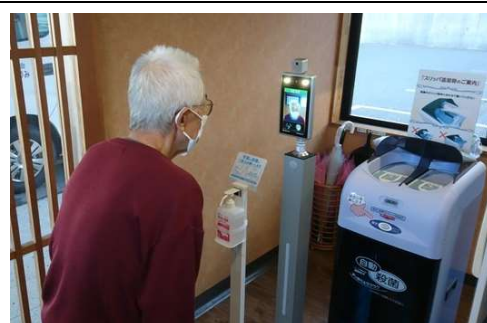
新型コロナウイルス感染症の拡大の渦中に、切れ目のない介護サービスを行うにあたり、日々の体調管理や業種別の感染対策、クラスターの発生防止に努めている。社会的な影響もある事から、精神的な不安も多く、少しでも安心した気持ちにて介護サービスを提供できるよう、サーマルカメラ及び空気清浄機を導入し、更なる感染予防、クラスター発生に努めるものである。

(2) 実施内容

サーマルカメラは正面玄関及びスタッフの通用口に設置し、体温測定を行い正常な体温を確認後施設に入るものである。空気清浄機は密になりやすい場所、特にスタッフルームや、リモートができない外部機関との会議の場所、また、家族との面会する際にも使用できるように設置する。



体温計測 A I サーマルカメラ



玄関にて体温計測の実施



スタッフ通用口にて体温計測の実施

 <p>壁掛け空気清浄機</p>	 <p>短期入所スタッフルームにて使用</p>
 <p>置き型空気清浄機</p>	 <p>通所介護スタッフルームにて使用</p>
 <p>加湿空気清浄機</p>	 <p>面会、小会議等に使用</p>

2 予想される事業実施効果

サーモカメラについては、玄関等施設へ出入りする場所へ設置し、職員が対面にて体温測定を行わずに簡潔に測ることができる。また、空気清浄機は密になりやすい場所や面会を行う場所に設置することで、家族や外部の関係者への安心感も得ることもでき、感染対策とあわせた効果があると考えられる。